



Mrs. Bryant

1966⁷. 3. 27 ~ 1967. 9. 18.

役員	会長	神野 幸代
	副会長	菅原 愛子
	書記	森田 4代美
	会計	高柳 恭子
	クラブ代表	エリザベス・ロイト

1. 新たに Correspondance Committee が承認され、
対外的な通信事務にあたることになった。
2. Publicity Committee が有職婦人会、大学婦人クラブ
に 知木屋トースト・ミス・ミス クラブ及び I.T.C. にワリでの
紹介の記事をのせた。
3. 中日新聞に役員交替式、晩餐会の記事をのせた。
(前頁参照)
4. 会長 神野夫人が "Towards First Year Goal" 日本版
50部をあづかるように委託された。
5. 阪神クラブから "Towards First Year Goal" の日本版
を20部分け欲しいとの依頼があり、1部 ¥800で分
けてあげた。
6. 通訳の山下代が外国人会員、減少を理由に通訳を辞退さ

れ。アメリカ文化センターの大矢夫人に通訳をお願いし、好子=とに
なった。一回の謝礼も ¥1500 から ¥2000 に好子=とに
なった。

1967. 10. 2 ~ 1968. 3. 11.

役員	会長	菅原愛子
	副会長	荒川千枝子
	書記	瀧由紀
	会計	吉田千鶴子
	クラブ代表	林節子

1. 11月20日 オークションが行われ ¥44,400の売り上げがあった。
2. 社会福祉委員の佐伯まじ江夫人が昨年と同じくクリスマスプレゼントとして豊橋市の近くにある八楽児童寮へ 金壺万五千圓也贈った旨報告された。

1968年3月～1970年3月

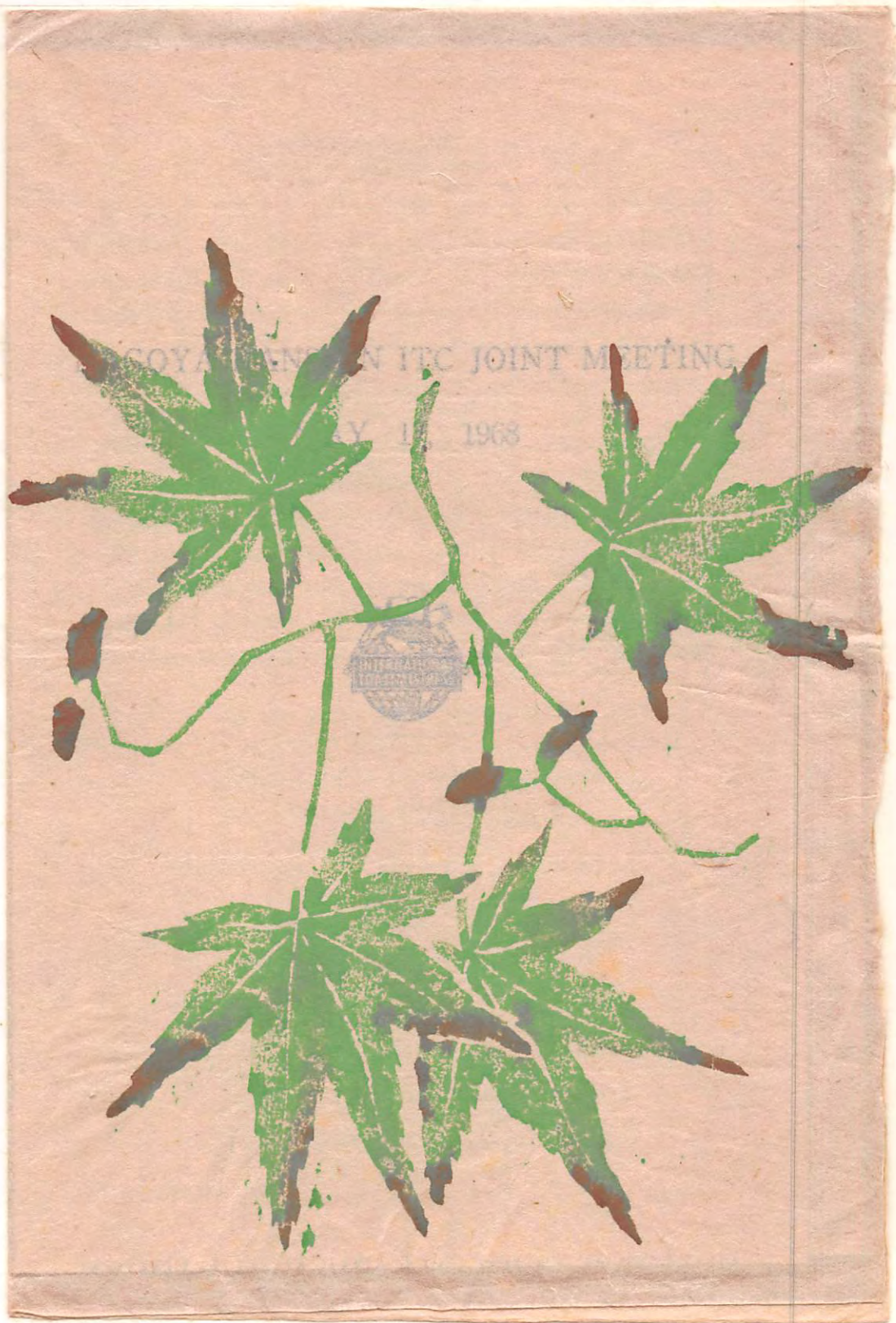
菅原愛子

期間中の主な行事

1. May 17, '68.....改神クラブとの第一回 Joint Meeting
2. Nov. 25, '68.....会則の改正
3. Mar. 24, '69.....Standing Rule のファイルの^{しん}設定
4. June 30, '69.....第一回 Induction
5. Sept. 16, '69.....米口領事館に於ける Installation
6. Nov. 11, '69.....通訳 Mrs. 大矢の御逝去

Joint Meeting

日時.....1968年5月17日午前11時35分～午後3時15分
場所.....京都タワーホテル
出席者数.....66人(名誉会員、お客様、準会員とも含む)
会費.....1200円
プログラム.....次頁参照
その他.....会終了後ホテル内のお茶室でお茶の接待を受ける。



会則の改正

1968年11月25日に会則を改正して新しく
名古屋会費(地方会費)を徴収することと定める。

改正した会則

↓
..... 附加した箇所
..... 訂正した箇所

名古屋トーストミストレス・クラブ会則

第1条 名 称

本会の名称を、名古屋トーストミストレス・クラブとする。

第2条 目的及び方針

第1項 本トーストミストレス・クラブの目的は、次の通りとする。

- (a) 会員に自信と勇気を持たせる事。
- (b) 演説技術、見解の口頭発表及び批判的聴取法の教育・訓練を与える事。
- (c) グループ指導及びクラブ運営の教育を与える事。
- (d) 有能な批判係の指導の下に、会員の能力増進に寄与する事。
- (e) 社会奉仕及び責任ある公民 (Citizen) の観念を強める事。

第2項 本クラブの方針は次の通りとする。

- (a) 政治的、社会的、経済的、人種的、或は宗教的偏見の無い、自由・公明な意見の交換を涵養する事。
- (b) 国内的及び国際的にトーストミストレスの利益と影響力を増す為に、国際トーストミストレス・クラブス (法人) に協力する事。

Standing Rule の File の設定

1969年3月24日 Standing Rule の File を設定し
Charter Member に 関する件を 第一号に採用する。

"Charter Member である Mrs. Mizuno と
Mrs. Saegi は 今分は Active Member であるか"
Assignment は 適宜に 考慮する。"

Induction

1969年6月30日 名古屋クラブで初めての新入会員の
入会式を行う。Membership Com.のChairmanの
Mrs. TayaによりInduction speechがなされ
新入会員のMrs. HasegawaとMrs. Yabutaに
クラブの会則つき名簿、雑誌 Toastmistressが
贈られる。

Installation

1969年9月16日 米領事夫人 Mrs. Noonanの
好意により 領事館の私邸でInstallationを行う。
阪神クラブからのお客様も交え、会員の午料理も
あるビュッフェ形式のLuncheonとProgramを楽しむ。
(当日のプログラムは次頁参照のこと)

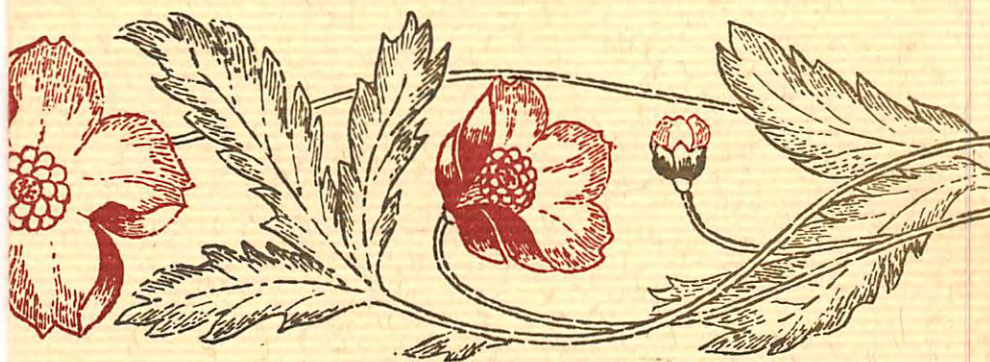
Mrs. NoonanはXmas Meeting などに何度も会場を
提供してくれ、名古屋クラブに多大の貢献がされる。

Mrs. Oyaの逝去

1969年11月11日 長年名古屋クラブの通訳として活動され
たMrs. Oyaが、病気のため亡くされる。会員の
有志がお通夜と告別式に参列し お花を供えて
弔慰福を祈る。



Nagoya
Toastmistress Club
Installation Luncheon





Installing officer, Mrs. Noonan



Mrs. Mizuno 1283 "金け花"

期

FROM MARCH 9, 1970
TO SEPTEMBER 21, 1970

OFFICERS ROSTER

PRESIDENT	Mrs. KYOKO TAKAYANAGI
VICE PRESIDENT	Mrs. KAZUKO TOYODA
SECRETARY	Mrs. YASUKO SHIRAKI
TREASURER	Mrs. ASAKO TAKADA
PROGRAM CHAIRMAN (CLUB REPRESENTATIVE)	Mrs. YUKI TAKI

“世界は一つ”

今期は名古屋クラブ始まって以来最初の試みとして、次の事柄がなされました。まず、“世界は一つ”という theme を掲げました。これは EXPO'70 の開催されている時期と重なった事もあり、外国 T.C の member も多いただろうと予想し、その来訪者と交歓するという意味も含めてたてた計画でした。そしてこの theme に添って program を進めていくという方針をたてました。即ち *Inspiration, Speech, Topics* 等々、成るべく“世界は一つ”にちなんだものとする事です。慣れないせいであつて、この試みは充分に達成出来なかったけれど、意義はあったと思ひました。



"予算制度設定"

通常会計予算を立てみようという声が出ました。これはどのようにするか、どれ位の金額が適当か等々。資料と首っぴきで考え、意見が中々まとまらず、難航しましたが5月11日やっと承認され、試験的に今期だけやってみました。会計を預っている人は勿論 board の member も金銭的な処理が予算に従って出来、便利で smooth に遂行出来、苦勞の紅甲斐がありました。

"History Book 作製"

当 club は19年間の長い歴史をもつ由緒ある club です。此の際今迄の事柄を記述して、名古屋 club の歴史を編集し、今後のために役立て、又楽しい思い出の記録とすべく特別委員会を設けて、本年中に作製する事になりました。

"I. T. C. の歌起用"

I. T. C. 本部より手紙をとりよせ、全員で例会の折に歌うよう、又 melody に慣れたら、名古屋 club の歌詞も作ろうと計画しました。

"Program について"

Program では特に Education に重きが置かれ、Education Committee の Mrs. 鈴木, Mrs. 増田 Mrs. 吉村 の3名が主力となつて、屢々 I. T. C. magazine

の解説があり、又3月23日に Mrs. 吉村が leader になって、
"Club meeting" の題で行われた Round Table Discussion
のように、大勢の会員が我々の Club のために、真剣な意見を交換するとい
う、活潑な動きが見られ、会員相互が切磋琢磨して積極的に勉強
する事が出来ました。

"Mrs. Noonan とのお別れ"



短い期間ではありましたが、
この会のために非常に盡力頂
いた Mrs. Noonan が帰る
事になりました。彼女は
名古屋のちに阪神T.C.の
会員であり、名古屋在住中は
当club会員として、明確な
境を、推進力、指導力に寄
り、意欲的に当clubのため

に盡されました。役員交代式や X'mas meeting のために度々自宅を
開放して下さい、楽しい思い出を沢山残して、4月27日例会後、お別れの
会の会を最後に America へ帰られました。

再度の来日を祈りつゝ、..... そして、この日から 外人の 正会員は
一名もいなくなってしまうのです。 (April 27, 1970)

“阪神T.C.の役員交代式へ出席”

6月5日 会長のMrs. 高柳を始め、Mrs. 豊田、Mrs. 宿田、Mrs. 吉田、と
Mrs. 白木の5名が出席しました。国際色豊かな阪神clubを羨しく
思い、あちらのclubのあり方など勉強し、皆様よりいつもより厚いおし
てなしに預って、楽しい有意義な一日を過ごしました。

(June 5, 1970)



“役員交代式”



始めてトヨタビル11階A室に於いて役員交代式を行いました。今期の theme にちなんで、世界の国々の人形を飾り、又々秋の花を活かした装飾を作りました。阪神T.C.より会長の Mrs. Bascom 始め3名の会員が出席して下さいました。昼食は隣接の頤和園で中国料理の卓を囲み、Installing Officer の Miss. 三浦によって厳かに式は行われ、新役員に引継がれました。
(September 21, 1970)

"Canada Toastmistress Club 会員の来訪"

Miss Frances Huggitt
3503 Lakeview Avenue,
Regina, Saskatchewan
Canada.

Miss Eleanor Peterson
Apt. 3 - 1017 Avenue C North
Saskatoon, Saskatchewan
Canada!

Mrs. Ruth Balork,
Ste. 18 Wolfe Manor,
2270 Cornwell St.,
Regina, Saskatchewan,
Canada.

Miss Alice Parent
Ste. 15 Du'Appelle Apts.
2105 Hamilton Street
Regina, Sask.
Canada.

Officers



写真左から 森田，八代，滝，鶴飼，吉田。

1970, 9. 21 交替式の日

"Theme" — 「人間回復」

例会第一回に President Mrs. 滝 から 今期の theme (テーマ) を上記の様に「人間回復」として発表されました。 昨今新聞、T.V. ラジオに公害、交通災害等人間疎外の事柄が取り上げられたい日は無いと言っても良い位です。 私共だけで誠に小さな力ではありますが少しでも人間らしさを取りもどす為努力

出来たらということがかかげた半年間の目標であります。

Committees

Education Committee

Mmes. 新木, 田中, 白木。

Publicity Committee

Mmes. 三浦, 高田。

Membership Committee

Mmes. 吉田, 佐伯, 石川

会員の消息

- *Mrs.* 佐藤 が 男の子を産出。
会の慶弔費から ¥1,000 を祝する。
- *Mrs.* 増田 の 御主人様 口立病院に入院された。
President お見舞状を出す。
Officers 一同で病院へお見舞する。
- *Associate Members* の *Mrs.* 神野, *Mrs.* Mc Donnell
出席不可能で退会される。

Joint Meeting

- 1970年9月21日 Installation Meeting の折
阪神クラブの President Mrs. Bascom の懇請で
近々中に Joint Meeting をもつ様 準備することになり、10月5日
のカー例会で 多数の賛成を得ました。一應当クラブ
の希望として 1971年5月頃を予定したことを阪神クラブへ
申入れ 先方の都合を待つことにする。
- 1970年10月12日 阪神クラブの 秋保さんへ当方の希望が
来年5月初旬である旨申出ました。
- 1970年11月2日 Joint Meeting の special Commi-
tee を作る動議が通され second され 下記の様に決定しました。
Mmes. 田中, 高柳, 荒川 と Membership Committee と
現 Officers.
- 1970年11月30日 Board Meeting で 阪神からなかなか
お返事がこないのので 先回は阪神クラブから殆んどお膳立てをして
下さった事を考え 今度は名居が 準備することにして 場所を相談
する。候補地 島科玉降村, 岐阜長良川村, クラブ東海,
Castle Hotel, ハチハ勝館等が上げられた。
- 会場がクラブ東海の時々の為 Committee が中日ケル
で 定食を 試食してみる。
- 1971年1月11日 Board Meeting で Joint の為 資金
を作る バザーを 2月1日の例会後 行事に 相談する。
- 1971年2月1日 例会後 バザーを行 全商品売切れの
盛況 売上高 ¥37,410.
- 1971年2月8日 Board に Joint の Committee も集合

場所は阪神の方便さ 食事の美味しさ等、奥で 駅前の
グランドホテルに決め 5月中の 月曜日 (ホリ、ホ五) と予約する。
President は 阪神の返事を請求する事に 決まる。

- 1971年 2月10日 阪神の 秋保さんのお返事あり。自分は
今 プログラム Chairman ではないが 阪神は 会場を外へ持ち出さ
ない事を 例案で決め 規約にのせたばかりだし 2,3回 Jointの
お話しも出たが大して 進展もせずに来てくれたから 今のところ 近
中に Joint Meeting をもつとはしないだろう。然しこれは私個人
の意見で 近中には 役員会がある中で 話しに 会長からお返事あると
がわかり。
- 1971年 2月15日 President は Joint Meeting について
は 阪神からお返事があつてから 進めた」と発表された。
- 1971年 2月22日 Board Meeting で 阪神 会長から
のお返事を発表。切角の予定をきめて来た計画ですが 中止する旨
President は 申出られた。 阪神クラブの希望として 阪神の
交替式に 名古屋から参加に 下されば Joint をもつてもよいと
申し立てたが 一應 中止する様 Mrs. 滝が 手紙を出す事になった。
- 反省。 去年10月の電話の件は 阪神の会長に 通じて
いなかった為 阪神からのお返事が 頂けなかった
他クラブとの約束。取引等は すべて 会長サインによる書類
をもって しなければいけない事。
去年の中にもう一回 阪神へお返事を 請求すれば ひと角力に
終わる様な事はなかった。
- 今期の主たる仕事は Joint Meeting の下準備であつたが 中止と
決つた時は 残念でした。

Bazaar (バザー)

- Program Chairman, Mrs. 森田 の発案により今年で
- の auction (オークション) とは 一す趣の変わった バザー と計画。
 - お歳暮等で 到来したものを 持ち寄る。
 - 市価の 半額の 値札を つけて出す
 - 一人 何個でもよいが、総合して 市価 ¥2,000 位のを 持ち寄ると。
 - 会場、真中の 机に 商品と並べる。
 - 買物をする 順番を くじで きめる。
 - 10人位ずつ 出て行つて まず 自分ほしいもの一息たけおめ
会計のところで ついて居る 札の金額を 拂う。
 - 全員一通り 終つたら 希望者は もう一度 買物する。
 - 売残った 商品は その場で 更に 値下げして auction の 形で 買って 頂く。
 - 全商品 売切れの大盛況。 時間も大へん早く 進んで しかも
劇中の 買物が出来て 仲々の 好評。
- 売上額 ¥37,410

Standing rules

既に24條の規約がなつてゐる Standing rules へ 今期更に下記の項

をのせよとに 10月19日 決定した。

“ 名古屋クラブ では 会期の初めに 会計の予算を立て 会期の
終りに その決算報告をする ”

Installation Meeting
役員交替式

日時: 1971年 3月 8日 午前 11時

場所: クラブ 東海

Installing Officer Mrs. 吉村.

Guests Mrs. E. Oberlein } 阪神クラブ
Mrs. H. Yamamoto }
Mrs. 石井.
Mrs. 菊田

クラブ東海の何時もつ会場を二部屋ついで使用する。3月に珍らしい雪が休みなく降り、つい開会の頃一番ひどく降り、新幹線も20分位おくらしている様子なので開会を15分おくらせる。

Luncheon Committee (Mmes. 須知、白木、山田)の骨折でたゞ家の割子にお吸物の昼食を頂く。クラブ東海のお炊事場を拜借してお清汁をあたためお盆で運ぶ等大へんでした。

Mrs. 東浦によるたのしい Topics があり 交替式は最後でした。Hand-Bookにかかれている通りの orthodox (オーソドックス) な方法で行われ新役員に引きつされました。

全員で写真をうっし その後お抹茶とお菓子が出ました。

閉会後、阪神クラブの方と新旧役員が joint meeting のことについて御意見を伺い、やはり両方の真中とに京都で開くのが出席者を多くすることだという事に決まりました。

Canada T.C.の会員が日本旅行の途次 名古屋へ立ち寄られました。
生憎 後交式にも、例会にも当らなかったのですが、由來名の夕刻
Mrs. 高柳、菅原、豊田、C. 森田、吉田、白木の6名が国際Hotel迄
出向き、夕食を共にして、お互いのT.C.の模様を話し合い、又夜の名古屋
城や市内を由案内して大変楽しんで頂きました。

(September 24, 1970)

“ 予 告 ”

折角“世界は一つ”のthemeを掲げて出発したのに、外国からの
お客様は少なく力を落しました。然し正会員に外人が一人もいなく
なっていました。名古屋の土地柄もあり、これを如何すべきかは
今後の問題といえましょう。

新しい試みが多かった為、毎例会 business が多く、
Chairmanは大変苦労されました。然しそのお蔭で、何事もテキ
パキと処理していくという勉強が出来ました。一方今期だけで
完了しない事柄が出来、引続き次期の仕事となっていますが、
結果に於いては、鉄入れしただけにすぎませんでしたが、そこ
へ、種子が蒔かれ、成育して、見事に実るよう念願してやみ
ません。又その時の象構えを失なわず努力を続けて行こうと思
っております。

外国T.C.からの手紙も多く、それらのClubの紹介や当Clubの模様
やお方を知らせたり、交流が多かったのも特色と云えましょう。

Secretary 白木保子記